

平成31年度 石垣市水道事業予算の概要

水道事業は、地方公営企業法の定める『独立採算性』を基本とした地方公営企業で、水道使用者の皆様からいただいた水道料金で事業を運営しております。税金等で賄われる市役所の一般会計や特別会計とは別の会計になっています。

1. 業務の予定量

項 目	予 定 量
給水戸数	27,111戸
年間給水量	8,321,532m ³
一日平均給水量	22,799m ³
主な建設改良事業	受変電整備更新工事、配水管布設工事

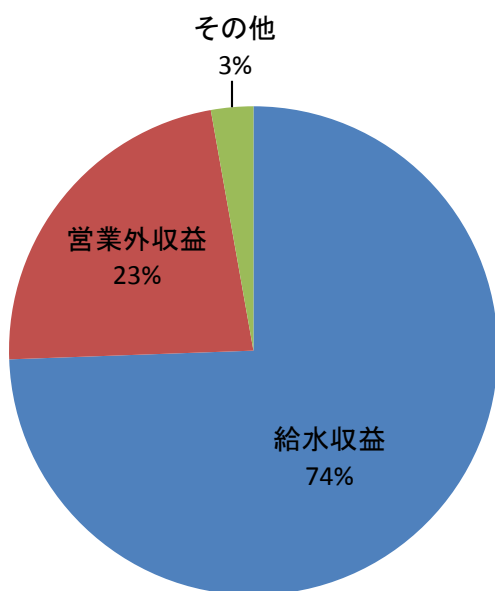
2. 予算の内訳

【収益的収支】

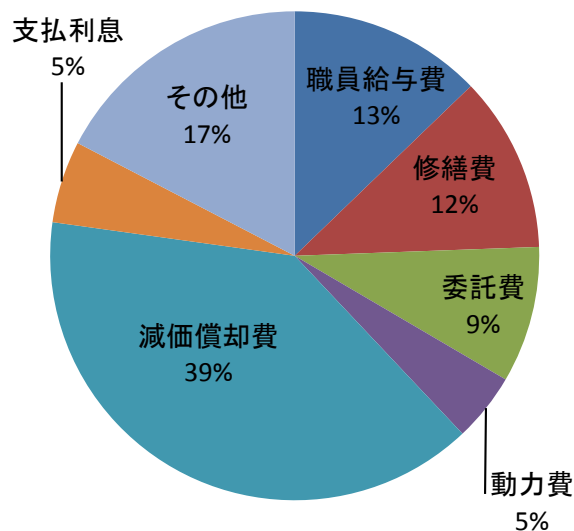
収益的収支とは、施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

収入の主なものは水道料金で、支出は人件費、修繕費、委託費、動力費、減価償却費、支払利息等が主なものです。

水道事業収益の構成割合



水道事業費の構成割合



単位：千円、％

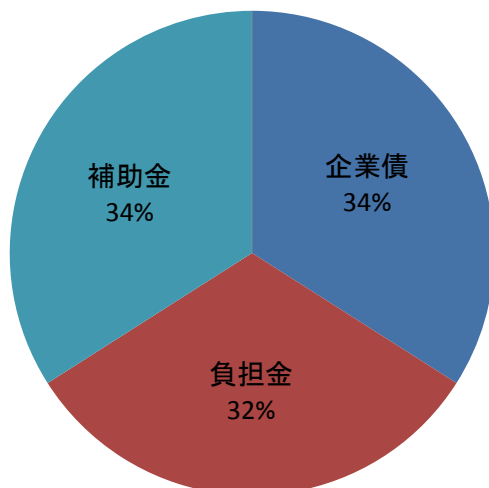
	平成31年度	平成30年度	増減	伸率
水道事業収益	1,971,958	1,973,672	△ 1,714	△ 0.09
営業収益	1,506,591	1,500,030	6,561	0.44
(うち給水収益)	1,467,726	1,464,551	3,175	0.22
* 営業外収益	449,120	462,399	△ 13,279	△ 2.87
* 特別利益	16,247	11,243	5,004	44.51
水道事業費	1,855,953	1,855,232	721	0.04
営業費用	1,641,220	1,646,645	△ 5,425	△ 0.33
営業外費用	185,816	179,907	5,909	3.28
* 特別損失	917	680	237	34.85
予備費	28,000	28,000	0	0.00

【 資本的収支 】

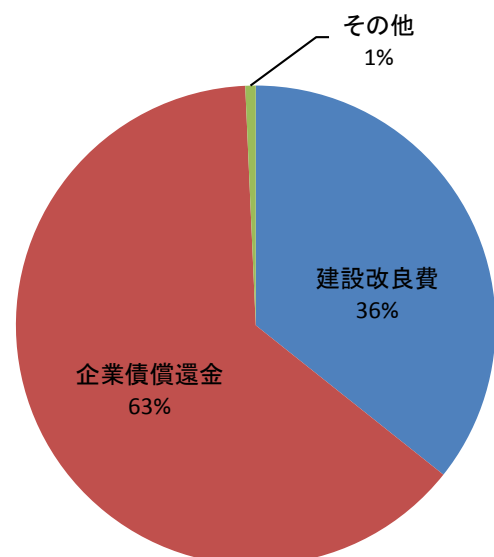
資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

収入は企業債（本年度は、112,000千円）、負担金、補助金等で、支出は建設改良費、企業債償還金（借入元金の返済）等です。建設改良費の主なものは、浄水場の受変電整備更新工事、配水管布設工事です。

資本的収入の構成割合



資本的支出の構成割合



単位：千円、％

	平成31年度	平成30年度	増減	伸率
資本的収入	329,233	587,998	△ 258,765	△ 44.0
企業債	112,000	243,000	△ 131,000	△ 53.9
負担金	105,227	101,992	3,235	3.2
他会計からの長期借入金	1	1	0	0.0
固定資産売却代金	1	1	0	0.0
補助金	112,000	243,000	△ 131,000	△ 53.9
出資金	1	1	0	0.0
その他資本収入	3	3	0	0.0
資本的支出	735,078	998,080	△ 263,002	△ 26.4
建設改良費	262,538	526,919	△ 264,381	△ 50.2
企業債償還金	467,540	466,161	1,379	0.3
予備費	5,000	5,000	0	0.0
資本的収支不足額	405,845	410,082	△ 4,237	△ 1.0

※ 資本的収支の不足額は、減債積立金、建設改良積立金、損益勘定留保資金等で補てんする予定です。